












SDGs達成に向けた具体的な取組

[illegible]

項目 番号	カ テ ゴ リ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本 (必須)			・労働関連法規制を遵守している。 ・平成30年度に新賃金体系に移行。人事評価制度、同一労働同一賃金の原則に沿った体制の整備、パート、アルバイトの賃金体系を構築している。 ・目標管理シートの活用、賃金システムの改善により対応している。					5.5		8.5			10.2 10.3							
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・年1回の定期健康診断を実施し、必要に応じ有所見者のフォローも実施している。 ・トップが社員の健康管理を継続的に関与している。 ・インフルエンザ予防接種費用を補助している。 ・物流部員の熱中症対策で空調服や飲料水を準備している。			3				8										
11	環 境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本 (必須)			・廃棄物の分別を適切に実施し、マニフェストにて管理を行っている。 ・商品の空き段ボール、空容器を回収している。 ・年数回、定期的な倉庫整理を実施している。											11.6	12		14.1			
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本 (必須)			・電力監視システムを導入し把握している。 ・エアコンの温度調整を随時適切に行っている。					7.3						13						
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本 (必須)			・ハイブリッド車を一部導入済み。 ・事務所と、物流倉庫の照明をLED化済み。 ・更にハイブリッド車や電気自動車等の導入を進める。						7.2 7.3					12.4	13.3					
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本 (必須)			・有害化学物質を特定・把握済み。 ・毒物劇物取扱責任者・危険物取扱者は法令遵守を徹底し、対象物は保管庫を完備し適切に対応している。			3.9		6.3						11.6	12.4					
15	環 境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本 (必須)			・ペーパーレス会議を導入し、全社で紙の使用量削減・環境負荷軽減に貢献している。 ・クールビズを実施している。 ・地域の清掃活動に参加し、生物多様性に理解を深めている。					6.6										15		
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本 (必須)			・廃棄物の分別を徹底し、リサイクルにつなげている。 ・封筒の再利用やコピー用紙の裏紙利用により、資源の有効利用を進めている。 ・使用済段ボール等を資源収集業者に提供している。											13		14.1				
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・使用量を把握している。 ・社員には節水を呼び掛けている。					6.4 6.6												
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)			・取得の予定はない。			3.9		6	7						12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)			・長野県SDGs推進企業登録制度に参加												12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・事務所と、物流センターの照明をLDE化済み。						7.2							13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・請求書の電子化、文具削減、紙・プラスチック代替の新素材へ変更対応済み。 ・資源保護・環境配慮型製品の積極販売（ポリエチレンラップの販売、リサイクルゴミ袋の販売、刃物研ぎ器<刃物を使い捨てしないための>）。												12.2	13	14	15		

項目 番号	カ テ ゴ リ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得 認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			・就業規則に明記し社内に周知している。																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			・就業規則に明記し社内に周知している。 ・会議・研修等により各種法令の遵守が徹底されている。																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本 (必須)			・特許、商標権等の知的財産権を管理している。							8.2 8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 (必須)			・業務の中で周知している。保管場所は施錠し、マイナンバーは専用ソフトで適切な管理をしている。 ・業務上知り得た情報は厳格に管理している。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱って <u>いないこと</u> を確認している	チャレンジ (任意)			・取り扱いなし。																	16
27	製 品 ・ サ ー ビ ス	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・一部文書により、取組み状況の確認を行っている。また、お互いに情報交換し共に取り組んでいる。 ・顧客要望毎に各仕入メーカーへの確認を実施している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト： https://www.biz-partnership.jp/	基本 (必須)		【予定】	「ハートナシップ構築宣言」を作成・公表予定					3			8	9	10							17
29		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本 (必須)			・必要に応じてMSDS、ROHS対応している。 ・品質、安全性は取扱説明書に基づき対応している。					3.9							12.4					
30	製 品 ・ サ ー ビ ス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 (必須)			・要望やクレームは原因分析し、改善している。									9								
31		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・パッケージの見直しなど環境配慮型商品取扱いを拡大している。 ・環境への配慮のため、再生可能材料を販売している。 ・エコ商品の開発、環境配慮資材への取り組みを進める。						6					12	13	14	15			
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・SDGsに取り組んでいる。 ・マスク等衛生用品を取り扱い、滞りなく供給している。 ・労働者が安全な環境で働ける耐切創用手袋の開発を進めている。また、食品業界や病院・施設での衛生、感染対策製品の普及に向けて薄肉（原料減・ゴミ減）・低価格化商品を積極的に開発している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
33	製 品 ・ サ ー ビ ス	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本 (必須)			・所有土地を町会防災倉庫に提供。町会と定期的に関わりあっている。 ・地域に密着した営業に努めている。 ・会社周辺の清掃活動を定期的に行っている。						4			9		11	12		14	15		17

[illegible]

上記以外で設定した取組項目

[illegible]